



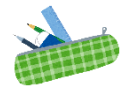
5月号

吹田市立豊津西中学校

令和8（2026）年5月1日



確かな学びをはぐくむ学校づくり



校長 福田 佑樹

鮮やかな新緑が、目にも心地よい季節になりました。新年度が始まり、豊津西中学校も、いよいよ学校生活が本格的に始まっています。各授業も、新年度のガイダンスを終え、様々な学習が行われています。

さて、本校は、今年度も昨年度に引き続き、大阪府より「確かな学びをはぐくむ学校づくり」推進校の指定を受け、教育活動に取り組んでまいります。この取り組みは、これからの社会を生きる子どもたちに求められる力を、日々の授業を通して着実に育てていくことを目的としています。

「確かな学び」とは、単に知識を覚えることや解答を導き出すことだけではなく、学んだことを活用し、自ら考え、判断し、表現できる力を身に付けることです。その中心となるのが、授業の中で設定する「パフォーマンス課題」です。パフォーマンス課題とは、教科で身に付けた知識や技能を使いながら、複数の資料を比較したり、自分の考えを文章や発表でまとめたりするなど、より実生活や社会と結び付いた課題に取り組む学習です。

現在、改定が進められている新学習指導要領では、「何を学んだか」だけでなく、「学んだことを使って何ができるようになったか」「どのように学ぶか」が重視されています。主体的に学び、他者と対話しながら考えを深める学習の充実が求められており、本校のパフォーマンス課題を中心とした授業改善は、この新しい学習指導要領の考え方と深く結び付いています。

今後も本校では、生徒一人一人が学ぶ意義を実感し、自ら学び続ける力を育めるよう、教職員が一丸となって授業づくりと学校づくりを進めてまいります。5月27日には、オープンスクールがありますので、子どもたちの学びを、ぜひご覧になってください。ご来校をお待ちしております！

